

世界の最高峰 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
コンサートマスター
フォルクハルト・シュトイデ
ヴァイオリンリサイタル

2023.6.13(火) 19:00開演(18:00開場) サラマンカホール 岐阜市藪田南5-14-53



ピアノ：三輪郁

©小島 竜生

©広島交響楽協会

ヴァイオリン：フォルクハルト・シュトイデ

PROGRAM モーツァルト：ヴァイオリンソナタ ニ長調 K.306 Mozart : Sonata for Piano and Violin in D-Major K.306
ブラームス：ヴァイオリンソナタ 第2番 イ長調 op.100 Brahms : Sonata for Violin and Piano in A-Major op.100
チャイコフスキー：懐かしい土地の思い出 op.42 Tchaikovsky : Souvenir d'un lieu cher op.42
1. 瞑想曲 ニ短調 Meditation in D minor
2. スケルツォ ハ短調 Scherzo in C minor
3. メロディ 変ホ長調 Melodie in E-flat Major
プロコフィエフ：『ロメオとジュリエット』op.64 より (構成：フォルクハルト・シュトイデ)
Prokofiev : Extracts from "Romeo and Juliet" op.64 for Violin and Piano, configured by Volkhard Steude. ※曲目が変更になる場合があります

全席指定
S席 4,000円 A席 2,000円

[サラマンカメイト S席 3,600円 A席 1,800円]

※学生半額(30歳まで)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。

サラマンカメイト先行発売：2023年2月24日(金)／一般発売：3月3日(金) ※電話・インターネット 9:00～/窓口 12:00～

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター

058-277-1110 [9:00~21:30]

チケットぴあ <http://t.pia.jp>
Pコード：233-707

e+ <http://eplus.jp>
ファミリーマート
イープラス

ネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で



【ご来場の皆様へ】新型コロナウイルス感染防止対策ご協力をお願いします。
本公演は、国・県・業界団体のガイドラインに則って開催いたします。
ご来場の際は、マスクの着用、手指消毒等のご協力をお願いいたします。
詳しくはサラマンカホール公式サイト、当日の館内掲示にてご確認ください。

サラマンカホール 検索



主催：サラマンカホール 岐阜日埴協会

電子チケット スマホの方はネット予約で電子チケットが購入できます。当日、入り口でスマホの電子チケットを提示してください。

美しい音色と巧みな技術で世界中を魅了し続けるシュトイデがサラマンカホール初登場！
2000年 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 第一コンサートマスターに就任し、今年の
ニューイヤーコンサートでもコンサートマスターを務める一方、ソロ活動や室内楽にも
熱心に取り組み、注目を集めています。ウィーン・フィルの首席奏者たちからも厚い信頼を
得ている、ピアニスト 三輪郁と共に奏でる名曲をお楽しみください。



©広島交響楽協会

フォルクハルト・シュトイデ [ヴァイオリン] Volkhard Steude

1971年ライプツヒ生まれ。5歳より東ドイツ(当時)ブランデンブルク州コプスの音楽学校でヴァイオリンを学ぶ。1987年に東ドイツのジュニア向けコンクールで第2位獲得。1988年からベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にてヨアヒム・ショルツとヴェルナー・ショルツ教授の下で学び始める。国際コンクールで受賞を重ねる。1993年にはグスタフ・マーラー・ユージェントオーケストラの第1コンサートマスターになる。1994年3月にベルリンの大学でディプローム取得の後、ウィーンに移り、アルフレート・シュタル教授の下で更に研鑽を積む。1994年11月にはウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに弱冠23歳で就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第一コンサートマスターを務めている。また、ウィーン・フィルでは、ジュゼッペ・シノーポリやダニエル・バレンボイムなどの指揮によりソリストとしても共演しているほか、ヨーロッパと日本で数多くのソロ活動を展開。室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのコンサートマスターも務めた。また同じく2002年にシュトイデ弦楽四重奏団が結成され、ウィーン楽友協会が定期演奏会を開催するほか、ヨーロッパ内及び日本で度々ツアーを行うなど、その活動は非常に注目を集めた。使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウスで、オーストリア国立銀行より貸与されている。2016年には広島交響楽団よりミュージック・パートナーの称号を授与されている。



©小島 竜生

三輪 郁 [ピアノ] Iku Miwa

ウィーン・フィルのコンサートマスター シュトイデとのデュオやカニユカ(チェロ)等との度々共演で好評を博す。ウィーン国立音大及び大学院を最優秀で修了、オーストリア政府からその業績が表彰。“パルマ・ドーロ”国際コンクールで第一位。ドルトムント国際シューベルト・コンクールなどでも入賞。ウィーン楽友協会やウィーン・コンツェルトハウスでのコンサートのほか、ドルトムント・フィル、ドイツ・ハレ歌劇場管、ノルウェー放送響、また日本のオーケストラとの共演も多い。レコーディングも数多く、最近では《Mozartiana / Iku Miwa》がシリーズ化されており、それぞれ「レコード芸術」誌「特選盤」「準特選盤」に選ばれるなど好評を博している。現在、山形大学教授、桐朋学園大学講師。

「関連講座」オトナの課外授業 2023 「ウィーンフィルのお話」

NHKで放映の「ウィーン・フィル ニューイヤーコンサート」解説者として、またNHK-FMやラジオ深夜便でもお馴染み！音楽評論家 奥田佳道氏がウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の歴史をたどり、その魅力について語ります。

日時 / 2023年6月4日(日) 14:00~16:00(受付13:30)
講師 / 奥田 佳道 (音楽評論家)
会場 / OKBふれあい会館14F・展望レセプションルーム
定員 / 70名 受講料 / 500円(全自由席)

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)および、インターネットでも受付しております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



客席のご案内

